

## 【活動レポート】10月～カンボジアでの国際協力 NGO インターンとしての活動（日本国際ボランティアセンター）



国際協力 NGO の現地インターンとして活躍している学生から、便りが届きました。ここで本人に了解を得た上で、ご紹介します。

国際社会学部カンボジア専攻の石山麻美さんは、大学入学してすぐから、府中国際交流サロンでの「外国につながる子ども」学習支援ボランティア活動に、参加していました。今はカンボジアで、学校現場や NGO の活動に関わる中で、学習支援の経験から考えることもあるようです。

\*\*\*\*\*

日本はもうだいぶ寒くなっていると聞いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

私はカンボジアに来て早二ヶ月が経ちました。カンボジアでは、10月と11月にお盆と水祭りという大きなお祭りが2つあったため、この2ヶ月で仕事のことだけでなく、文化のことも多く知ることができました。

インターン活動では、日本国際ボランティアセンター（JVC）東京事務所で更新されているブログの更新や、駐在員の仕事の補助、翻訳チェック、カンボジア人スタッフとともに村や農場や学校で活動など様々な経験をさせてもらっています。

これから自分の興味のあるテーマについて深めていくため、小学校の先生や生徒に協力してもらおうと考えているところです。

言語に関しては、喋ることはまだまだですが、だんだん聞けるようになってきたので、気持ち的に少し楽になったように思います。

VOLAS の活動も、Facebook を通して見えています。

学習支援活動を通して得た、子どもに対する考え方や態度が、カンボジアにいても生きています。

また、サロンに通う子どもたちが「外国につながる」子どもたちで、以前はその子どもたちに関わっていましたが、今は自分が「外国人」という立場になって、関わってきた子どもたちの気持ちも今になってよくわかってきました。

自分的に心配だった健康面でも、取り立てて問題はなく過ごせています。日本はこれからますます寒くなると思いますが、どうぞ体調にはお気を付けください。

（国際社会学部カンボジア語3年 石山麻美）

石山さんの JVC での活動をかいたブログは、[こちら](#)



（写真は、日本国際ボランティアセンターから、ご提供いただきました）

日時: 2015年12月02日